

2019年7月3日

第11回『ものづくりセミナー』開催のご案内

主催：日本ばね学会
共催：（一社）日本ばね工業会

日本ばね学会では、（一社）日本ばね工業会との共催にて、主に中小企業向けの事業として『ものづくりセミナー』を企画しており、今年で第11回目を迎えることとなりました。この事業を企画した趣旨は、特に中小企業の経営者やばね製造現場の管理・監督者および実務者などを対象に、ばねづくりに関する基礎技術や関連する活動など、会員の興味の高いテーマを取り上げて解り易く講演を行うものです。皆様の多数のご参加を是非ともお願いいたします。

記

- 開催日時：2019年8月2日（金） 13:00～16:30
- 開催場所：住友クラブ（下地図を参照）3階 多目的ホール
【住所】大阪市西区江戸堀一丁目13番10号（成泉ビルディング）
【電話】06-6443-1986 【URL】<http://www.sumitomoclub.com/>

3. スケジュール：

（司会：日本ばね学会 ものづくりセミナー推進委員長 高村伸栄氏）

- 13:00～13:05 開会挨拶 日本ばね学会 副会長 柴 晴彦氏
- 13:05～13:10 来賓挨拶 （一社）日本ばね工業会 片谷 勉様
- 13:10～14:40 基調講演

『生体筋の弾性が作り出す不思議と障がい者スポーツのモノづくりへの展開』

長岡技術科学大学 教授 塩野谷 明様

14:40～14:50 休憩

- 14:50～16:20 技術講演

『ばねに関わる計測技術の基礎と最近の動向』 計測器メーカー各社 担当者様

- (1) 渦流探傷器での材料表面疵評価 プルーフテック(株)
- (2) ばね試験機の最新の技術動向 日本計測システム(株)、
- (3) X線による残留応力評価 リガク(株)

- 16:20～16:30 閉会挨拶 ものづくりセミナー推進委員会 委員長 高村伸栄氏

4. 参加費：日本ばね学会および（一社）日本ばね工業会の会員は無料（非会員：5000円/人）

5. 募集定員：80名程度（全て事前登録制）

6. 申し込み方法：

別紙申込書に必要事項をご記入の上、7月26日（金）までに日本ばね学会宛にFAXまたはメールにてお申し込み下さい。会員の参加費は無料ですが、事前登録が必要です。

※地下鉄下鉄四ツ橋線肥後橋駅下車（10号出口よりすぐ）

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



第 11 回ものづくりセミナー講演概要

1. 基調講演

『生体筋の弾性が作り出す不思議と障がい者スポーツのモノづくりへの展開』

長岡技術科学大学 教授 塩野谷 明様

人間の骨格筋は力学的特性としての弾性を有し、一見不思議な現象を作り出す。機械的に計測された人間の最大筋力に対し、ある条件下で、筋は最大筋力以上の力を発揮することができる。この仕組みは、医療分野におけるリハビリテーションやスポーツ分野に広く応用・展開されている。本講演では、筋の弾性が作り出す一見不思議な現象とそれを可能としている仕組みを解説するとともに、障がい者スポーツのモノづくりへの展開について考えていく。

2. 技術講演 『ばねに関わる計測技術の基礎と最近の動向』

① 『渦流探傷器での材料表面疵評価に関して』

ブルーテック株式会社 代表取締役 川合 明様

渦電流探傷器の役割や渦電流のしくみと探傷方法の違い。ばねの焼き入れ材での探傷トラブルやステンレス材探傷での磁気飽和の有効性などを実例をもとに説明。ブルーテック株式会社の紹介と最新渦流探傷装置により可能となったマルチチャンネルによる探傷測定の集約化を紹介する。

② 『ばね試験機の基礎と最近の動向』

日本計測システム株式会社 開発部 部長 堀尾 洋介様

ばね試験機は、その名の通り『ばね』を試験することを目的に存在している。ビルや橋、電車やトラックを支える大きな『ばね』、拡大鏡を使わないと見えないほどの小さい『ばね』、機械要素の中で、これほど大きさや形状が千差万別のものは他に類を見ない。機器の設計者と製造者は、信頼のおける『ばね試験機』によってつながっている。産業界を支える縁の下の力持ちである『ばね』、その機能を検証する『ばね試験機』の重要性を考える。

③ 『X線応力測定技術とリガク X線応力測定装置のご紹介』

株式会社リガク X線機器事業部 SBU 粉末・薄膜解析応力グループ 菊地 拓哉様

X線回折を用いた応力解析手法は、材料表面に存在する残留応力を非破壊で評価できる手法として、有効であることはよく知られている。X線応力測定の解析手法として、最も普及され、工業界で一般的に用いられている $\sin^2\psi$ 法、迅速に測定が行えることで注目されている単一入射法に関する測定・解析技術を紹介する。また、それらの手法を採用した X線応力測定専用機から 0, 1, 2 次元検出器を搭載し、様々な分析が行える汎用機を紹介する。

年 月 日

日本ばね学会 宛 [7月26日(金) 必着]

FAX: 03-3251-5258 E-mail: jsse@spring.or.jp

第11回 「ものづくりセミナー」参加申込書

申込代表者	会社・機関名		
	所属		
	役職		
	氏名		
	E-mail		
	TEL:	FAX:	
	TEL:		FAX:
備考:			

参加者氏名	所属	役職

※申込代表者が参加する場合は、参加者氏名欄にもご記入下さい。

【問合せ先】

日本ばね学会・事務局

〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町12 MH-KIYAビル 3F

TEL: 03-3251-5235 FAX: 03-3251-5258 E-mail: jsse@spring.or.jp